

自治体ご担当者さま向け

ふるさと住民登録制度 活用支援のご案内

「登録」で終わらせない。関係人口を、地域の担い手へ。

食と健康サポート研究所（株式会社アダチファクトリー）



こんな課題はありませんか？

制度を「登録者数」で終わらせず、地域の力に変えるための6つの壁



何から始めればいいかわからない

→ 地域資源を棚卸しし、活用方針を設計



登録後の活動がない

→ 食・農・観光を生かした担い手活動を設計



若者・都市部との接点がない

→ 大学・学生・企業とのネットワークを活用



職員だけでは運営できない

→ 事務局を支援しつつ、ノウハウを移転



地域経済につながらない

→ 商品開発・販売など「仕事」をつくる



単年度事業で終わってしまう

→ KPI設計・企業連携で継続できる体制へ

目指すのは「登録」から「担い手」までの一貫した流れ

関係性を段階的に深める導線を、地域ごとに設計します



成果は登録者数だけでなく、参加率・リピート率・事業者参加数・商品開発数・経済効果まで可視化し、議会・庁内説明と次年度予算につなげます。

支援メニュー：必要なものだけ組み合わせ可能

事業フェーズに合わせて、10の支援から選べます



1 設計する

- 関係人口ポテンシャル診断
- 導入・実装計画の策定
- 職員・地域向け研修／WS



2 動かす

- 担い手活動プログラム設計
- 地域の受入体制・プロジェクト開発
- 首都圏・Z世代・学生の獲得
- コーディネート・事務局運営



3 根づかせる

- 関係人口共創型の商品開発
- 企業×自治体の共創プロジェクト
- 成果測定・KPI・次年度事業化

私たちが選ばれる4つの理由



現場まで入る

生産者・事業者・地域団体と直接対話し、眠っている資源と課題を掘り起こします。



商品化・事業化まで

企画だけでなく、試作・OEM製造・デザイン・販路開拓まで一貫して伴走します。



若者・企業・自治体をつなぐ

学生、大学、企業、地域事業者を巻き込み、地域内外が一緒に動く仕組みをつくります。



自走化を目指す

人材育成とノウハウ移転で、委託終了後も地域に仕組みが残る形をつくります。

ご相談内容に応じた始め方の例

まずは小さく始め、成果を見ながら段階的に広がられます

まずは診断から

方向性を決めたい

- 地域資源・既存施策の棚卸し
- 想定ターゲットの整理
- 診断レポートと方向性の提案

計画をつくる

来年度予算・庁内説明に

- 導線・担い手活動の設計
- 推進体制・KPIの設定
- 概算事業費・スケジュール

実装まで伴走

運営と一緒に回したい

- 担い手活動の企画・運営
- 事務局・コーディネート
- 商品開発・企業連携

※ 費用は内容・規模に応じて個別にお見積りします。

実績とご契約までの流れ

主な地域支援実績

墨田区役所

食育を中心とした地域創生 シビックプライドの醸成

北九州市役所

Z世代の関係人口創出 地元学生×首都圏学生の混ざる構成。
地域資源創出から商品開発を着手。

宮城県七ヶ浜市

地域を巻き込んだ道の駅プロジェクト実施。商圈、ターゲット、商品開発を地域資源から伴走。

ご相談からご契約まで

1

お問合せ

お電話・フォームから

2

無料相談

課題やご予算感を伺います

3

お見積り

必要な支援を組み合わせてご提案

4

ご契約

内容にご納得いただいてから

まずはお気軽にご相談ください

「まず地域の可能性を知りたい」段階からご相談いただけます（相談無料）



03-6808-1345

受付 10:00～17:00（土日祝を除く）



お問合せフォーム

<https://www.shoku-ken.jp/contact>



東京都墨田区両国3-3-4

JR両国駅より徒歩5分

食と健康サポート研究所（株式会社アダチファクトリー）